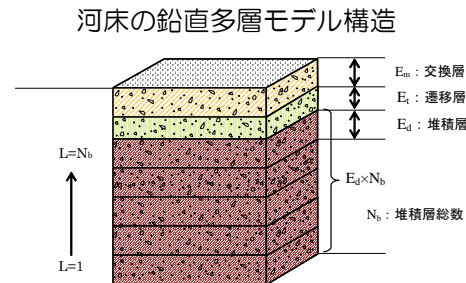
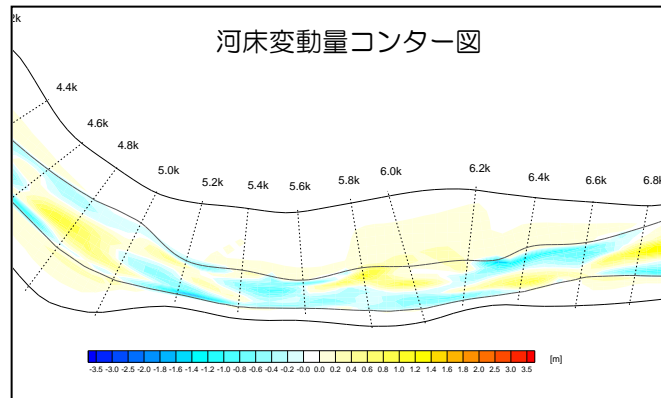


2次元河床変動解析（河道区間）



■ 適用分野および特徴

- 直交曲線座標系を用いた河床変動モデル
- 掃流砂、浮遊砂、ウォッシュロードの3つの土砂移動形態を考慮可能
- 混合砂礫モデル（※一様砂礫計算も可能）
- 交換層、遷移層、堆積層の概念を導入した多層モデル（粒度分布の鉛直方向変化を数値解析的に求めることが可能）

■ その他

平面2次元河床変動モデルを用いたシミュレーションによって、平面的な土砂水理情報を得ることが可能である。具体的には、洪水時の局所的な洗掘および堆積箇所の特定や、瀬や淵の粒度分布等を評価することができる。これにより、治水（護岸の根入れ、堤防の高さ）、河川利用（取水施設等の河川工作物）、および環境（生物の生息環境の変化）の影響評価等へ結果を利用することができる。

■ 備考

